

掲 示 板

1990年第35回物性若手夏の学校

第35回物性若手夏の学校が下記の要領で開催されます。

物性若手研究者を自認している方は奮って御参加下さい。

開催時期 : 1990年 7月31日 から 8月4日
開催場所 : 長野県 志賀高原丸池 ホテルニュー志賀
費用 : 参加費 未定 (5500円程度) 宿泊費 4500円 (1泊3食)
対象 : 若手を自認する物性若手研究者 (大学院生 etc.)
目的 : 物性各分野の研究内容について、理解を深め、知見をひろげる。
若手研究者間の交流と親睦を深める。

日程 : 1日目から2日目 午前 講義 午後 サブゼミ
3日目 午前 ポスターセッション 午後 シンポジウム
4日目から5日目 午前 講義 午後 サブゼミ

講義 :	講義内容	講師
前半	電子状態の計算と物質設計	東北大理 吉田 博
	中性子散乱による磁性研究	東北大理 遠藤 康夫
	層状結晶の種々の励起子と光物性	大阪市大 小松 晃雄
	超流動の世界/ジョセフソン効果の物性論	阪大教養 佐々木祥介
後半	マイクロクラスターの構造と安定性	阪大理 交久瀬五雄
	分数量子ホール効果	九大教養 吉岡大二郎
	スピン系の量子モンテカルロ	物性研 高橋 實
中日	シンポジウム 「物理学を3倍楽しむ方法」	物性研 近藤 淳、他

サブゼミ : 物性基礎論 I (早稲田大学)、物性基礎論 II (筑波大学)、表面 (東京大学)、
誘電体 (名古屋大学)、格子欠陥 (東北大学)、光物性 (京都大学)、
低温 (東京大学)、磁性 (信州大学)、形の物理 (京都大学)、
未定 (予定: 東京工業大学) 括弧内は担当大学

参加申し込み用紙は昨年参加された大学には6月上旬までに配布致します。その他に参加を希望される方は下記までご連絡下されば申し込み用紙をお送り致します。参加申し込みは6月上旬より受け付けます。

詳細につきましては、下記までご連絡下さい。

大阪府豊中市待兼山1-1 大阪大学理学部金森研究室

物性若手夏の学校準備局 代表: 西野友年

TEL 06 (844) 1151 (内線4121)